

Press Release

2008年1月21日

報道関係者各位

クレディ・アグリコル生命保険株式会社
株式会社 近畿大阪銀行

生命保険募集代理店委託契約の締結について

クレディ・アグリコル生命保険株式会社(所在地:東京都千代田区、代表取締役社長:リチャード・サットン、以下「クレディ・アグリコル生命」)とりそなグループの株式会社近畿大阪銀行(所在地:大阪府大阪市、代表取締役社長:桔梗 芳人)は、生命保険募集代理店委託契約を締結し、平成20年1月21日(月)より、りそなグループ専用の変額個人年金保険「チョイス&チェンジ」の取扱を開始いたします。

(本商品の特徴)

① 16本の特別勘定(ファンド)

りそなグループで取扱実績のある投資信託を中心に16本の特別勘定(ファンド)を採用、お客さまは運用スタイルやマーケット環境の変化等に合わせて16本の特別勘定(ファンド)から自由に繰入割合を選択、積立期間中はお客さまの意思で自由にスイッチング(積立金の移転)ができます。

② シンプルな商品設計

資産運用の効率を重視するために、主な保険機能は「死亡保険金として一時払保険料相当額(基本保険金額)を最低保証する」ことにとどめ、年金原資を最低保証しないシンプルな商品性を追求し、保険関係費用を抑えた商品としています。お客さまのご希望の時期に合わせて随時増額が可能で、また、資金が必要な場合は手数料(解約控除)がかからずに解約・一部解約ができます。

③ 年金支払移行特約の取扱

契約後3年目以降に選択できる「年金支払移行特約」により、積立金額の全部または一部を確定年金としてお受取になれます。資産運用を行いながら年金受取が可能な商品性であり、流動性を確保しながら資産運用ニーズにも対応可能です。

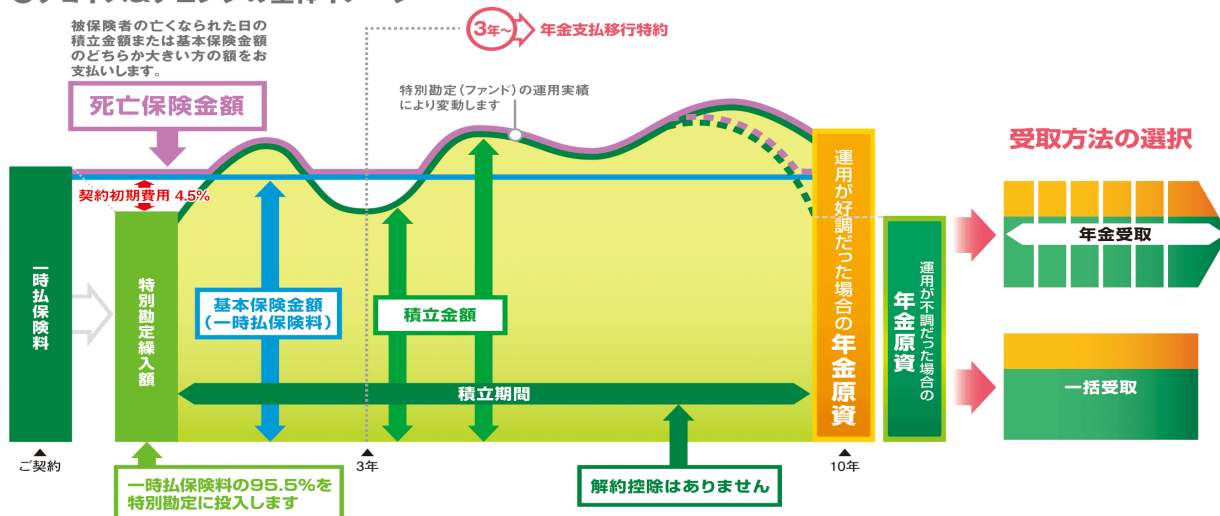
クレディ・アグリコル生命ならびにりそなグループは、今後もお客さまのニーズに合わせて商品ラインアップを拡充してまいります。

以上

「チョイス&チェンジ」の商品概要

■「チョイス&チェンジ」のしくみ図

●チョイス&チェンジの全体イメージ



■「チョイス&チェンジ」の特長

1. 運用効率重視、保険機能はシンプルに

- ・りそなグループで人気のある投資信託を中心に組み入れた特別勘定を 16 本設定しました。
 - ・運用効率を重視するために、主な保険機能は、死亡保険金として一時払保険料相当額(基本保険金額)を最低保証[※]し、その他の機能をシンプルにすることで保険関係費用を抑えました。
- ※年金原資を最低保証する機能はありません。

2. スwitchingは1保険年度 15 回目まで無料

- ・switching(積立金の移転)は、電話でタイムリーに行うことができます。

3. さまざまな運用スタイルに対応できます

- ・ご希望の時期にいつでも増額が可能で、解約・一部解約には手数料(解約控除)はかかりません。
- ・契約後 3 年目以降は、年金支払移行特約の付加により、積立金額の一部または全部を確定年金として受取ることで、流動性を確保しながら資産運用ニーズにも対応することができます。

■特別勘定の種類

	特別勘定名称	主な投資対象となる投資信託名
株式型	日本株式 (RG)	CAAM FUNDS ジャパン・バリュー
	日本中小型株式 (RG)	SG 日本小型株 VA (適格機関投資家専用)
	欧州株式 (RG)	DWS 欧州株式ファンド VA (適格機関投資家専用)
	米国株式 (RG)	フィデリティ・US エクイティ・インカム・ファンド (適格機関投資家専用)
	海外株式 (RG)	CA りそな グローバル・ブランド・ファンド VA (適格機関投資家専用) <愛称:ティアラ VA>
	中国株式 (RG)	CAAM FUNDS グレーター・チャイナ
	インド株式 (RG)	CAAM FUNDS インド
	アジア株式 (RG)	CAAM FUNDS アセアン・ニューマーケット
	新興国株式 (RG)	DWS 世界新興国株式ファンド VA (適格機関投資家専用) <愛称:BRICsプラス VA>
債券型	日本債券 (RG)	CA 日本債券ファンド VAD (適格機関投資家専用)
	海外国債 (RG)	SG 海外国債インカムファンド VA (適格機関投資家専用)
	海外投資適格債券 (RG)	CA 米国・ユーロ投資適格債ファンド VA (適格機関投資家専用) <愛称:りそな ペア・インカム VA>
	海外ハイイールド債券 (RG)	CA 米国・ユーロ高利回り債ファンド VA (適格機関投資家専用) <愛称:りそな ペア・ハイインカム VA>
	新興国国債 (RG)	JPM 新興国ソブリン・ファンド VA (適格機関投資家専用)
資信託型	不動産投 グローバルリート (RG)	CA グローバル REIT ファンド VA (適格機関投資家専用)
市場型	金融 マネープール (RG)	CA マネープールファンド (適格機関投資家専用)

■主なお取り扱いについて

被保険者のご契約時の年齢	0歳～75歳
一時払保険料	100万円以上3億円以下(10,000円単位)
診 査	職業告知のみ
積立期間	10年以上。1年単位で設定できます。 最長は被保険者が年金受取開始時において90歳まで。
年金種類	<ul style="list-style-type: none"> ●確定年金：5、10、15年 ●保証期間付終身年金 保証期間：5、10、15年 ●保証期間付夫婦年金 保証期間：5、10、15年
増 額	50万円以上1万円単位で任意で増額できます。
解 約	解約時の積立金額を払戻します。解約控除はありません。
特 約	年金支払移行特約・遺族年金支払特約
諸 費 用	<p>本商品にかかる費用は、1. 契約初期費用 2. 保険関係費用 3. 運用関係費用 5. 年金管理費用の合計となります。なお、スイッチングを1保険年度あたり16回以上行う場合は、16回目から別途、4. 特別移転費用がかかります。</p> <p>(ご契約時)</p> <p>1. 契約初期費用・・・当保険の新契約成立等の為に必要な費用。一時払保険料に4.5%を乗じた金額を特別勘定への繰入前に控除します。</p> <p>(積立期間中)</p> <p>2. 保険関係費用・・・当保険の維持管理に必要な費用。特別勘定の純資産総額に対して年率1.01%</p> <p>3. 運用関係費用・・・特別勘定の運用に係る費用で信託報酬およびその他の費用</p> <p style="padding-left: 2em;">信託報酬・・・特別勘定の投資対象となる投資信託の純資産総額に対して特別勘定ごとに定められた年率で最大年率0.9975%(税抜0.95%)</p> <p style="padding-left: 2em;">その他の費用・・・監査報酬、信託事務の諸費用、有価証券の売買委託手数料および消費税等の税金等を運用に関わる費用としてお客さまに間接的にご負担いただきます。なお、売買委託先、売買金額等によって手数料率の変動することなどの理由から、これらの計算方法は表示しておりません。</p> <p>4. 特別移転費用・・・1保険年度あたり16回以上、スイッチング(積立金の移転)を行った場合は、16回目の移転から1回1,000円</p> <p>(年金支払期間中)</p> <p>5. 年金管理費用・・・当保険の維持管理等に必要な費用。支払い年金額に対して1.0%</p>

【変額個人年金保険の投資リスクについて】

- ・ この商品は一時払保険料を特別勘定(ファンド)で運用し、特別勘定の運用実績によって積立金額、死亡保険金額、解約払戻金額、および将来の年金額が増減するしくみの保険商品です。特別勘定における資産運用には、価格変動リスク、信用リスク、為替変動リスク、金利変動リスク、カントリーリスクなどのリスクがあり運用実績によってはご契約者がお受取りになる年金額や解約払戻金額が一時払保険料の合計額を下回り、ご契約者が損失を被ることがあります。これらのリスクはご契約者に帰属しますのでご注意ください。

【その他の注意事項】

- ・ この商品はクレディ・アグリコル生命を引受保険会社とする生命保険商品です。預金ではありませんので、預金保険の対象とはなりません。
- ・ この商品は引受保険会社および募集代理店である銀行による元本・利回りの保証はありません。
- ・ 生命保険会社の業務または財産の状況の変化により、ご契約時にお約束した保険金額、年金額等が削減されることがあります。なお、生命保険会社が破綻した場合には、生命保険契約者保護機構により保護の措置が図られますが、ご契約時にお約束した死亡保険金額・年金額等が削減されることがあります。
- ・ 生命保険の募集において、銀行は募集代理店であり、お客さまと引受保険会社との保険契約の媒介を行い、保険契約締結の代理権はありません。
- ・ 法令上の規制により、お客さまの勤務先によって募集代理店である銀行では変額個人年金保険をお申込みいただけない場合があります。
- ・ クーリング・オフ制度の対象商品です。

この資料は商品の概要を説明したものです。ご検討にあたっては、専用のパンフレットおよび「契約締結前交付書面<契約概要／特に重要なお知らせ(注意喚起情報)>」を必ずご覧ください。またご契約の際は、「ご契約のしおり・約款」および「特別勘定のしおり」を必ずご覧ください。

参考資料

■クレディ・アグリコル・グループ概要

クレディ・アグリコル・グループは 1894 年フランス(パリ)に設立されました。総資産 1 兆 3,807 億ユーロ(約 218 兆 1,500 億円^{*1}、2006 年度世界第 6 位^{*2})、株主資本合計 587 億ユーロ(約 9 兆 2,740 億円^{*1})、Tier1 資本 849 億米ドル(約 10 兆 2,010 億円^{*1}、世界ランキング第 4 位^{*2})、純利益 71.5 億ユーロ(約 1 兆 1,300 億円^{*1})を有する総合金融グループです。

その事業分野は、持株会社であるクレディ・アグリコル・エス・エーを中心に、「フランス国内リテール銀行部門」、「専門金融サービス部門」、「保険・資産運用・プライベートバンキング部門」、「法人営業・投資銀行部門」、「国際リテール銀行部門」の 5 部門から組織されております。各部門の中には、地方銀行 41 行のほか、LCL(クレディ・リヨネ)、カリヨン銀行(投資銀行)、クレディ・アグリコル アセットマネジメント(資産運用会社)を有しております。特に保険会社としては、プレディカ(生命保険)、パシフィカ(損害保険)、フィナレフ・アシュアランス(団体信用生命保険)があり、フルラインで商品ラインアップしております。

最近では、イタリア、ポルトガル、ポーランド、ギリシャ、中東等に所在する海外の銀行、保険会社、資産運用会社との提携およびパートナーシップにより、国際的に組織を拡大しております。

^{*1}2006 年 12 月 31 日現在。1 ユーロ=158 円、1 ドル=120.11 円で換算。 ^{*2}出典: The Banker July 2007

■日本におけるクレディ・アグリコル・グループの活動状況

日本では、法人営業・投資銀行部門に属するカリヨン・グループ(カリヨン銀行およびカリヨン証券)と資産運用部門に属するクレディ・アグリコル アセットマネジメント株式会社(以下、「CAAM」といいます。)等が事業を展開しております。CAAM は、リスク軽減型投資信託および条件付元本確保型投資信託の販売を通じて、日本におけるリテール事業を拡大することに成功しております。

また、カリヨン・グループは、法人・機関投資家向けに広範なストラクチャード商品を提供することにより、ストラクチャード・ファイナンスおよびキャピタル・マーケット等の分野で確固たる地位を築いております。そして、CLSA の株式売買業とカリヨンフィナンシャルの先物仲介業により、日本におけるカリヨンの組織は、急速に発展し確立されました。

■クレディ・アグリコル・グループの生命保険事業

クレディ・アグリコル・グループは、1986 年にフランス初のバンカシュアランス専門の生命保険会社であるプレディカを設立し、以来 20 年以上にわたり、バンカシュアランスのパイオニアとしてフランス国内において生命保険ビジネスを確立してきました。

現在、フランスにおける生命保険商品の販売額をチャネル別にみると、バンカシュアランス経由のシェアが全体の 6 割を超えております。プレディカは、2006 年度の収入保険料において、フランス国内の生命保険市場全体^{*}の 16%以上のシェア(生命保険会社で第 2 位、バンカシュアランス専門の生命保険会社で第 1 位)を獲得しております。

フランス国外においても、クレディ・アグリコル・グループは、ポルトガルにバンカシュアランス専門の生命保険会社を設立し、同国内第 3 位の規模の実績を誇っております。また、イタリアやギリシャでも際立った存在となっております。

(※出典:フランス生命保険協会 統計)